

ほごしゃ みな
保護者の皆さまへ

れいわ ねん がつ にち すい
令和2年5月27日（水）
かわにしみなほいくしやちやう はやし かすみ
川西南保育所長 林 和美

ほいくしよ だんかいてき さいかい 保育所の段階的な再開について

ほごしゃ みな しんがた かんせんかくだいぼうし りんじきゅうしよ きやうりよく
保護者の皆さまには、新型コロナウイルスの感染拡大防止による臨時休所にご協力いただき
ありがとうございます。きんきゅうじたいせんげん かいじよ かわにしきやういくいいんかい いちりつえんしよ だんかい
緊急事態宣言が解除され、川西市教育委員会からの「市立園所の段階
てき さいかい かんせんぼうしだいたく こころ ほいく おも
的な再開について」をもとに感染防止対策を心がけながら、保育していきたいと思っています。
これからは「コロナウィルスとの共存社会」といわれるように、ワクチンや薬ができるまではウ
ィルスとともに生きていく社会になっていきます。

ほいくしよ なか ほいくし こ こども どうし せつしよく き はな てせいかつ
保育所は中でも保育士と子ども、子ども同士の接触などを切り離して生活できません。

また、ほいくし な こ だ こども いっしょ さまざま きやうかん
保育士は泣いている子を抱っこしたり、子どもと一緒に様々なあそびをし共感しながら、
ひと つながる 心地よさを感じることを大事に保育していく所です。また建物は、決してゆとり
ある施設ではありませんので、どうしても密になることがあります。そのような施設の特性を理解
していただき、今後ともご協力のほどをよろしくお願いいたします。

だんかいてき さいかい がつ にちかわにし きやういくいいんかい し む きよく し 1、段階的な再開とは（5月22日川西市教育委員会事務局からのお知らせより）

- がづ げつ がづ にち にち
・6月1日（月）～6月28日（日）まで

ほいくしよせいかつ ほけんあんぜんしどうきかん
保育所生活における保健安全指導期間

ほいく ひつよう こ う い
保育を必要とする子どもの受け入れをします。

えんちやうほいくかいし
延長保育開始

- がづ にち げつ
・6月29日（月）

つうじやうほいく
通常保育

がづ にち つうじやうほいくかいし したくほいく かた したくとう ほいくきやうりよく び
※6月29日の通常保育開始まで、自宅保育をされる方は「自宅等での保育協力日」として
げんめんそち
減免措置があります。

ほいくしよ おも かんせんよぼう と く 2、保育所における主な感染予防の取り組みについて

- そうげい しゅうちゅう じかんたい げんかん りやうびら ひ つづ しゅし しやうどくえき お
① 送迎が集中する時間帯は、玄関ドアを両開きにし、引き続き手指消毒液を置きます。
- こ たいちやう みまも ひつよう おう げんおん
② 子どもの体調を見守り、必要に応じて検温します。
- てあら ひつよう おう しゅし しやうどく かんせんよぼう つと
③ うがい、手洗いや必要に応じて手指消毒をし、感染予防に努めます。

- ④ 保育室の窓や戸を開放して、換気を行います。
- ⑤ 共通で利用する場所やおもちゃの消毒を定期的に行います。
- ⑥ 給食やおやつをクラスによっては時差で食べたり、机の配置を工夫や配慮をします。
- ⑦ 午睡時のお布団の配置や間隔を工夫します。
- ⑧ 保育室と所庭を利用した保育の工夫や配慮をします。
- ⑨ 職員は健康管理に努めます。基本的にはマスクは着用しますが、活動や場所によりできないこともあることをご理解ください。

3. 保護者の皆さまへのお願い

○子どもたちの健康観察とともに健康チェックカードに記入し、玄関でお渡しください。

○送迎時は、保護者の方はマスクの着用と手指消毒をまた送迎時間はなるべく短い時間でおねがいします。

○マスクをしてくる子どもは、その管理のためカバンの中にマスクをいれる袋の用意をお願いします。

○これから午睡時汗をかくことが多くなりますので、シーツ洗濯は当分の間一週間に一回おねがいします。

○風邪症状のある場合や体調がすぐれない時は、休ませてください。

○保護者の方で体調不良や発熱がある場合は、インターフォンを押していただき対応させていただきます。

○保育中に発熱、体調がすぐれない場合はお迎えをお願いいたします。基本は職場に連絡させていただきますので、連絡先が変わる場合はお伝えください。

○川西市医師会と川西市教育委員会との協議により、当面は発熱（37.5℃以上）があった場合は、解熱後2日経過するまで登所を控えていただきますようお願いいたします。

子どもたちの体調に気をつけながら、保育所が安心して過ごせる場となるよう子どもに寄り添い、温かい言葉がけや表情で保育にあたります。
何かありましたら、いつでもご相談ください。